

北海道手をつなぐ育成会 げっぽう

第733号

昭和39年3月13日第三種郵便物認可第10号(毎月1日発行・定価一部10円会費を含む)

●発行日—平成31年2月1日

●発行所—札幌市中央区
〒060-0002 札幌市中央区
北2条西7丁目かでの2・7(4F)

電話 011-251-0855

FAX 011-251-0804

Eメール doikusei@air.ocn.ne.jp

●発行人—佐藤春光

印刷所 (株)北海道機関紙印刷所

平成30年度上期活動報告(その2)

「知ることとで考えは変わる」

特別研修会終了報告

加者は全体で、160名を超えました。

(1) 7月17日(火) 倶知安町 20名
(2) 9月1日(土) 北見市 57名
(3) 10月22日(月) 札幌市 22名
(4) 11月18日(日) 室蘭市 68名
こうした取り組みにより、①例年とほぼ同規模の参加者を得ることができ

ました。②特に北見地区における取り組みでは、マスコミをはじめ、関係団体に大胆に訴え、様々な分野からの参加者を迎えることができました。研修会終了後にも、その内容が詳しく報道される等、大きな広がりを見せました。③新たなチーム(遠軽育成会)が誕生し、活動を開始しています。



今年度の「特別研修会」は、貴重な成果を得て無事に終了することができました。お力をお借りした育成会、関係者、関係団体に心から感謝を申し上げます。

取り組みのねらいは①道内各地域にキャラバン隊を派遣し、知的障がい、発達障がいといった人達の障がいの正しい理解や、合理的配慮への理解を広げること。②道内に新たなキャラバン隊をつくること。③育成会ブロック協議会とはもとより、市町村育成会が地域の関係者、団体とネットワークを形成し、育成会運動の活性化をめざすことでした。

昨年度に引き続き、札幌育成会「Team i」の皆さんを講師にお願ひし、次に示す、道内3地区で開催。さらに今年度は「新たなチームづくり研修会」を札幌にて実施。参



《参加者より寄せられたご意見・ご感想》

- ・疑似体験や体験談など、構成に変化があり最後まで興味をもって参加できた。内容が焦点化され、とても分かりやすかった。
- ・実際に体験することで、「やらない」ではなく「やりたくてもできない」ことがわかった。体験談を聞いて涙が出た。貴重な1日になった。感謝。
- ・「あたたかい無視」という言葉が、これからも広げると良い。
- ・自分と違う人を理解するということが大切だ。子どもも大人も学ぶべき。
- ・手の不器用さや感覚過敏のことは知っていた。疑似体験を通じて共感することができた。
- ・知的障がい児を持つお母さん達ということもあって、とても心がこもっており、伝わるものがあった。待ってあげることの大切さが分かった。
- ・もっともっと、たくさんの人に、今日のよ
- ・うなお話を聞かせてほしいと思う。
- ・障がいのある子や、大人の人たちが何に困っているのか、わかったような気がする。
- ・支援学級の先生だけでなく、普通学級の先生に体験してほしい。
- ・教員はもちろんだが、一般の人たち、特に小学生ぐらいの子ども達から、教えていくことがいいと思う。
- ・当事者の生の声が聞けて良かった。受け止められない親もいる中で、本当に頭が下がる。皆さんの明るさにこっちまで嬉しくなった。
- ・小2の担任をしている。今後の指導のあり方を再考する機会になった。
- ・学級補助員をしている。やはり、「ちょっと」とか「ちゃんと」等、子ども達に言っている。改めてこれでは伝わりにくいと反省した。知ることと考えは変わっていく。「ヘルプマーク」「イヤーマフ」初めて知った。

「障がいと合理的配慮への

正しい理解」

広げる活動こそ！

北海道手をつなぐ育成会副会長

札幌市手をつなぐ育成会会長 長江 睦子



今年度、道育成会より「全国権利擁護センター運営委員」に推薦され、全国の取り組みに関わらせていただいております。8月には東京で委員会があり、11月には、千葉県で開催された「第7回全国権利擁護セミナー」にも参加をさせていただきました。

その中で感じたことですが、都府県のほとんどの育成会が、「人権学習会（研修会）」を企画、実施し、様々な課題に対して取り組みを開始しているということです。残念ながら道育成会は、この分野では、十分な取り組みにはなっていないようです。

一昨年、施行された障がい者差別解消法ですが、法律の内容を知るだけでなく、障がい者に対する合理的配慮がきちんとなされているのか点検をすることや多くの方々に理解を広げていく活動こそが大切だと思います。私たちがめざすのは障がい者への差別や偏見をなくす社会、障がいあっても一人ひとりの権利が尊重される社会、真の共生社会です。

推薦をいただいた委員として全国の取り組みに学びながら、道育成会活動の活性化のために、少しでも貢献していきたいと思っています。

さて、札幌市手をつなぐ育成会、啓発チームi（あい）が発足し、早や3年が過ぎようとしています。

昨年は、全道大会苫小牧大会の分科会で講演し、100名以上の参加者のもと、好評を得ることができました。道育成会の特別研修会では、保護者、支援者だけではなく、ご本人が参加をしてくれた地域もありました。その他にも、帯広市・遠軽町・石狩市で講演。行く先々で、各地の育成会の皆様には励ましや、お世話、ご配慮をいただきました。この場をお借りし、心からお礼申し上げます。

札幌における活動では、市が主催する市職員研修会の講師や、社会福祉協議会による「心つながる障がい理解講演会」での田中康雄先生の前座を務めました。また、小学校での家庭教育学級での保護者、道立高校吹奏楽部の部員の方々を対象にした講演も実現しました。そして、朗報です。

9月に実施した北見公演をキッカケに「遠軽町手をつなぐ育成会」に啓発隊が誕生。本年3月、東京にて開催される「全国に広めるための啓発キャラバン隊づくり研修会」にはそろって参加の予定です。帯広や室蘭でも立ち上げが模索されています。とっても嬉しいです！「正しい理解」を広げる活動が、私たちに元気を与えてくれます。

さあ、みなさんも、一緒に！

（※ここところそだちのクリニック むすびめ医院院長）

平成31年度 全道大会名寄大会

現在、検討されている大会企画

■大会テーマ

「楽しく働き、楽しく暮らし、自分らしく生きよう」

■大会スローガン

「真の自立とは何か！」

満点の星、北の大地、緑の里名寄から」

■期日

平成31年7月27日(土)9時半受付～20時30分
28日(日)8時半受付～12時20分

■大会日程及び、会場

【第1日目】

- ・分科会（育成会・本人大会）
- ・懇親会（育成会・本人合同）
- ・思い出観光・チャレンジド
- 〈名寄市立大学・グランドホテル藤花〉

【第2日目】

- ・大会式典・全体会（中央情勢報告）
- ・記念講演
- ・大会宣言決議（育成会・本人大会）
- 〈名寄市民文化センター〉

■主催

- ・北海道手をつなぐ育成会
- ・名寄心と手をつなぐ育成会

- ・上川地区手をつなぐ育成会連絡協議会

■後援

- ・北海道・道教委・道社協・道共同募金・名寄市内福祉関係団体・上川管内町村会・上川管内各自治体・その他



右側が名寄市加藤剛士市長さん



分科会、思い出観光、チャレンジ、懇親会、記念講演など盛り沢山。全道各地の仲間の皆さんが、交流を深め、学びあい、充実した二日間となるよう、現地、実行委員を中心に、懸命に準備が進められています。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

* 1月25日(金)開催要綱(案)の具体的な検討を行うとして、名寄市において第2回実行委員会が予定されています。

* 2月17日(日)札幌(かでの2・7)にて、ピアカウンセリング研修事業後、本人大会第1回実行委員会が実施予定です。いよいよ、本人大会の準備が開始されます。

海外留学を希望する 若手スポーツ指導者

大募集!

道では、2016年12月に「ほっかいどう未来チャレンジ基金」を創設し、一層のグロ

ーバル化が進む本道の将来を担う若者が、夢に向かって、個性と多様な能力を最大限に伸ばすことができるよう、様々な分野での海外留学を応援しています。

今回は、若手スポーツ指導者を応援する「スポーツコース」について紹介します。

本道の競技スポーツは、特に冬季スポーツでめざましい活躍が見られ、これまで多くの道民に夢と感動を与え、地域に誇りと活力をもたらしてきました。しかし、競技者育成の取組みと比較すると、指導者を対象とした育成支援の取組みが少ない現状にあります。

スポーツコースでは、道内在住の若手指導者(応募年度の4月1日現在、18〜39歳の方)に対し、世界に触れる機会を提供するため、海外のスポーツ系大学等への留学、海外のクラブチーム等でのOJT研修、海外での自主研修などに係る経費(往復渡航費、海外滞在費、研修費等)の助成を行います。

第3期生となる2019年度の留学希望者は、4月募集開始の予定です。応募要件など詳細については、左記の連絡先までお問い合わせください。

あなたの未来にチャレンジしませんか?



○北海道総合政策部政策局総合教育推進室
TEL 011-206-7380
FAX 011-232-6313
E-mail mirai.jinzai@pref.hokkaido.lg.jp

育成会2019カレンダー

お礼とお知らせ

2年目となる「育成会カレンダー」。昨年度の反省を生かし、取り組みのテンポを早めました。全道大会における参加者投票を経て、広報・企画専門委員会が中心となり、各地区育成会、事業所等のバランスを考慮しつつ作品選考。10月には完成をみました。現在、「卓上」は完売、「壁掛け」ですが、ほんのわずか残っています。ご協力に心から感謝し、引き続き、お申し込みをお待ちしています。

北海道育成会タイムラインQRコードです。ぜひ、アクセスしてみてください。



*HPのトップページがリニューアルされました。事務局へご意見、ご感想等をいただければ幸いです。

今後の予定

2月2日(土) 通所事業所連絡協議会研修会
2月17日(日) 第2回ピアカウンセリング事業
本人大会 第1回実行委員会
2月23日(土) 第5回全国育成会連合会全国大会京都大会(24日)

AIG損保生活サポート総合補償制度のご案内

安心を
お届けします

2007年4月に日本で誕生した知的障害児者と自閉症児者専用の保険です。

AIG損保の普通傷害保険(2018年1月現在の内容です。) (知的障害者等福祉団体傷害保険特約セット)

病気やケガまたはその検査のため入院したとき

入院給付金(付添介護保険金、差額ベッド費用、入院諸費用、入院一時金)

他人にケガをさせたり、他人のものを壊して法律上の賠償責任を負ったとき

個人賠償責任保険金: 1億円または3億円(1事故あたり支払い限度額)

ケガをしたとき

死亡・後遺障害・入院・通院・手術保険金

地震・噴火・津波危険補償特約セット

病気で死亡したとき

葬祭費用保険金

取扱代理店) 株式会社ジェアイシー北海道支店
〒060-0051 札幌市中央区南1条東2丁目
8-2 SRビル4F <http://www.jicgroup.co.jp>
TEL: 011-221-7009 FAX: 011-221-1704
受付時間: 午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

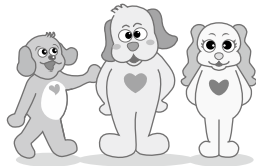
引受保険会社) AIG損害保険株式会社札幌営業支店
〒060-0003 札幌市中央区北3条西4丁目
1-1 日本生命札幌ビル17階
TEL: 011-204-7510 <http://www.aig.co.jp/sonpo>
受付時間: 午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

北海道知的障害児者生活サポート協会
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目
かである2・7 4階 北海道手をつなぐ育成会内
TEL: 011-251-0855 FAX: 011-251-0804
(A-000811 2019-12)

このご案内は保険の概要をご説明したものです。詳細は取扱代理店にお問い合わせいただくか、専用のパンフレットをご参照ください。

知的障がい者専用補償制度

♡ アイ・ライフ
I・LIFE



病気に対する補償が新しい!!

- ① すべてのケガおよび病気による死亡(葬祭費用)を補償!
- ② すべてのケガおよび病気による入院を1日目より補償!
- ③ 傷害事故による後遺障害を補償!! (50万円限度)
- ④ 病気入院1日目より年間30日間が補償されます。
- ⑤ 病気入院手術一時金1万円を補償!!
- ⑥ 「疾病性てんかん」「てんかんに伴う転倒事故」「自傷行為」「闘争行為」などによる入院も補償されます。

- ・年払掛金は、36,000円です。
- ・加入対象年齢は、15歳以上~70歳未満となります。
- ・中途加入も可能です。

アイ・ライフ 補償内容

病気・ケガ死亡(葬祭費用)...	50万円
入院(30日限度)...	3,000円
入院差額ベッド代(30日限度)...	1,500円
入院手術一時金(1人1回・同一病名1回)...	1万円
後遺障害.....	50万円(限度)
入院(1事故180日限度)...	3,000円
通院(1事故90日限度)...	1,500円
手術費用.....	3万円(入院中) 15,000円(その他)
第三者賠償(免責なし)...	1億円

あなたとあなたの家族が毎日の生活を安心して過ごす為の補償制度、それが **アイ・ライフ** です。

お問い合わせ先 **障害者補償会**
〒064-0821 札幌市中央区北1条西26丁目1-15 円山鳥居前ビル301 担当:石山・笹谷

お電話を頂ければすぐに資料をご郵送致します。
フリーダイヤル **0120-185-001**

知的障がい・発達障がい
ダウン症・てんかんの
ある方のための保険

病気やケガでの
入院



最高日額1万円

虐待・差別・逮捕に
対応



弁護士費用補償

誤って物を壊してしまう...



個人賠償
責任補償
最高5億円

※(総合生活保険(個人賠償責任補償))
引受保険会社:東京海上日動火災保険株式会社

ぜんちの
こども傷害保険

日常生活でケガを
することが多い...



入院・通院を日額保障

トラブルに巻き込まれた際、
誰も助けてくれない...



弁護士がサポート

特別支援教育を
必要とされている方
のための保険

当事者同士での
解決が難しい...



示談交渉サービス付き

ネット申込・年払・月払OK | クレジットカード払OK ※ネット申込のみ

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

詳しい資料のご請求・お問合せは下記までお気軽にどうぞ

<代理店>

有限会社オフィスブレイン

〒060-0032
札幌市中央区北二条東3丁目2番
札幌セントラルビル3F
TEL: 011-207-2522 FAX: 011-207-2523



ぜんち共済株式会社

ZENCHI 関東財務局長(少額短期保険)第14号
〒101-0032 東京都千代田区岩本町三丁目5番8号岩本町シティプラザビル5F

コールセンター 0120-322-150

ぜんち共済 検索 <http://www.z-kyosai.com/>



[2017年12月作成 17-T08668]